

## 自家消費量計算書

申請者氏名

## 1. 自家消費量の算定

太陽光発電設備の容量	k W
年間発電量（見込） （A）	k W h
年間自家消費量（見込） （B）	k W h
年間売電量（見込）	k W h
自家消費割合 （B） / （A）	%

## 2. 留意事項

- ・算定については、施工業者とご相談の上、記入してください。
- ・太陽光発電設備の容量については、発電モジュールの J I S 等に基づく公称最大出力の合計値とパワーコンディショナーの定格出力の合計値の低い方を k W 単位で小数点以下を切り捨てた値を記入してください。
- ・既存住宅に設置する場合は直近 1 箇年の電力使用量等から、新築住宅に設置する場合は直近の統計データ（環境省の実施する家庭部門の C O 2 排出実態統計調査）から算定してください。
- ・補助対象となる事業は、設置される太陽光発電設備等で発電される電力の自家消費割合が 3 0 % 以上です。
- ・補助事業で導入した機器は、減価償却資産の耐用年数等に関する省令（昭和 4 0 年大蔵省令第 1 5 号）に規定する耐用年数を経過するときまでは、善良な管理者の注意をもって管理し、補助金の交付の目的に従って、効率的に運用してください。また、耐用年数の期間中に黒潮町が調査や確認を行うことがあります。